

令和3年7月31日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム・ひなたぼっこえびすヶ丘

施設種類：認知症対応型共同生活介護

会議開催日時：令和3年 7月 16日（金）14：00～15：00

開催場所：ひなたぼっこえびすヶ丘

出席者：

（人数）

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	2人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			2人

【行政からの伝達事項】

- ・ 急に暑くなり、食中毒・熱中症に気をつけること。入居者の方・職員共に水分補給を行い予防していく。
- ・ 介護お助け隊募集について
○7月より市役所に於いて介護をしたい方に登録してもらい、登録者と介護事業所とマッチングを行う。その後は登録者と事業者で雇用契約を結ぶ。

【入居者状況】

入居者9名（女性 8名 男性 1名）

平均年齢 91歳 平均介護度 3.0（1～5）

【活動状況】

- ・ 散歩・ドライブ・日光浴・訪問カット
- ・ 新聞折り・書写・雑巾縫い・ピアノ演奏・バラ園動画観賞・体操
- ・ 角寿司作り
- ・ 季節行事～夏野菜植え ・七夕飾り作り
- ・ 地域行事～排水掃除

【事故・ヒヤリハット・苦情】

- ・事故～1件（打撲・・・1件）
- ・ヒヤリハット～1件（転倒の危険・・・1件）

【身体拘束適正委員会】

- ・身体拘束に繋がる行為について、職員全員で確認する
現在身体拘束はなし

【その他】

*コロナワクチン予防接種について

入居者・職員 2 回目終了

*訪問歯科診療開始

・6 月より開始している。義歯の管理や口腔内のケアについて個々の状態に応じた指導をしてもらう。今後も定期的に歯科衛生士が訪問しケアのアドバイスを行うとともに、職員では対応が難しい部分のケアを行ってもらう。

【参加者の方より】

○介護度が高くなっているが、コロナとの関係があるのだろうか。



(ホームより)

コロナで面会や外出制限がある中で、家族の方と会えないストレスが意欲の低下につながっている方もおられるように感じる。外出に関しては人込みを避け、ドライブや散歩に出かけてはいるが、以前のように地域行事に参加し、職員以外の方とのコミュニケーションをとるという事が出来ないため、支援の幅が狭まっている事は事実でそこはなかなか補う事ができない。

地域行事の参加や地域の方とのふれ合いはとても必要なことだと感じている。

○ヒヤリハットや事故については自宅にいても起こる事なので、事故やけがをしないよう必要以上に制限することがないようにしないとコロナもあり色々な制限がありすぎると意欲も楽しみも薄れてくるように思う。

○地域の方のボランティア受け入れはまだ無理だろうか



家族の方の面会制限も解除できない状態でもあり、来ていただきたい思いは強くあるが、今の段階では受け入れが出来ない状態である。

○地域行事について

- 8月1日 地域の草刈り
- 盆踊り・花火大会中止